

人類と核兵器は共存できない ～被爆者の声を世界に～ 「被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ」報告集発行！

原水爆禁止日本協議会 2015 年 12 月

人類と核兵器は共存できない

～被爆者の声を世界に～



被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ報告集
原水爆禁止日本協議会

日本原水協は 2015 年秋、「被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ」代表団を派遣し、欧州 7 개국、14 都市で遊説活動をおこないました。

このヨーロッパ遊説は、2015 年世界大会がよびかけたように、「被爆の実相を被爆証言や原爆展などあらゆる形で日本と世界で広げる」活動の一環として、国際平和ビューロー（IPB）と協力して計画・実施されたものです。代表団は、核兵器の人的影響と廃絶の世論を高めるため、核保有国や核抑止力に依存する国々を、ベルギー・オランダ、フィンランド・スウェーデン、スペイン・フランス・イギリスの 3 つのコースに分かれて訪問・遊説しました。

被爆者の証言は各地で大歓迎され、ヨーロッパ各地の核兵器廃絶運動に確信を与えるものとなりました。また、日本の「戦争法反対・憲法守れ」のたたかいが、平和を求める世界の人々を大きく励ましていることを肌で感じました。また、福島事故被災者への連帯と原発ノーの声を広げることができました。

この報告集は、核兵器廃絶運動の中で被爆者遊説が果たす役割と重要性を広く知らせるとともに、今後、被爆の実相を広げる活動のなかで遊説団の経験と教訓を全国で生かせるよう作成されました。この報告集が大いに活用され、被爆者遊説活動に多くのみなさんが参加されるよう希望しています。

被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ 報告集 2015 年 12 月 17 日発行

B5 版 全 68 ページ 頒価 500 円（送料実費）御注文・お問い合わせは日本原水協事務局まで。

Tel: 03-5842-6031/FAX: 03-5842-6033/Email: antiatom@topaz.plala.or.jp

被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ 報告集より

被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ代表団の概要/IPB 事務局長からのメッセージ
代表団の活動方針・団員名簿/代表団の活動の足跡/各コースの活動日誌、行動の記録
被爆者の証言（横山照子、山田玲子、家島昌志、木村邦子）/福島からの報告（齋藤 紀）
受け入れ組織の声/遊説代表団に参加して：団員の感想/遊説活動を伝える報道記事より

注文書

被爆 70 年ヒバクシャ遊説 in ヨーロッパ 報告集を申し込みます。 _____ 年 _____ 月 _____ 日

お名前/団体名 _____ 部数 _____

住所 〒 _____

電話 _____ Eメール _____